

あなたの腎臓の機能（eGFR）は？

遠DM2

健診結果から尿検査とGFRを表に書き入れてみましょう

<CKD診療ガイド（日本腎臓学会編）より>

私の腎機能	年										
	月 日										
	年齢										
	eGFR (ml/min/1.73m ²)										
	クレアチニン										
	微量アルブミン尿										
	尿蛋白										
	尿潜血										
慢性腎臓病の病期（ステージ）分類	1	腎障害(+)GFRは正常または亢進	90								
	2	腎障害(+) GFR 軽度低下	80								
	3	GFR 中等度低下 ※GFRが50未満で、一度腎臓専門医へ	70								
	4	GFR 高度低下	60								
	5	腎不全	50								

* 腎臓はいつたん機能が弱まると自覚症状もなくひそかに進行し続けます
* 治療と生活管理で進行を抑えることが大切です

症状が出るのはここあたりから

慢性腎臓病(CKD)の定義 (1または2のどちらかが3カ月以上持続すること)

1. 腎障害を示唆する所見の存在
 ①検尿(蛋白尿・血尿)異常 (特に蛋白尿が重要)
 ②画像(腎超音波検査・腹部CTなど)異常 ③血液異常 ④病理所見(腎生検など)

2. 腎機能(GFR)が60ml/min/1.73m²未満 GFRはクレアチニン値から計算で出されます

腎臓専門医にかかる目安

①GFRが50未満になったとき
 ②GFRが50以上でも、蛋白尿と血尿がどちらも(1+)以上のとき、または蛋白尿(2+)以上のとき
 ③1年間でGFRが10以上低下している場合(特に若年者)
 *ただし、高齢者では加齢に伴うGFR低下があるため、透析になる心配なGFRの値は若年者とは異なり、低くなります

* 1分間にどれくらい血液をろ過して尿を作る仕事ができるかの指標
 * 血清クレアチニン: 筋肉で作られる老廃物の1つ、腎臓の糸球体から排泄されるため糸球体のろ過機能の低下の状態がわかります(正常値の目安は男1.0未満、女0.7未満)